

ナル立前ニナルカ 正常ナル立前ニ非ザルハ一目シテ解ル次第デアル、豫算二十二億數千万圓ノ中收入タル租稅財源等僅カ八億デアル 此不足ヲ政府ハ稅制ノ改革郵便料ノ値上ノ如キニヨリ補ウト稱スルモ結局赤字公債ニヨルノ外ハナイ、今日赤字公債發行額ハ二十億ヲ超ヘル、赤字公債ニヨル赤字補填、矛盾又矛盾デアリ結局手ヲツケル所ハ軍事豫算以外ニナイノダ、今日愛國運動、非常時家ノ徒ハ一九三五、六年ヲ國防ノ非常時ト宣傳シテ居ルガ民衆ノ生活ノ衰ヘタル時ニ斷ジテ國防ハアリ得ヌ 彼等ハ假想敵國ヲ米國或ハロシアニ考ヘテ居ルノデアルガ私共ニハ左様ニ簡單ニ考ヘラレヌ

斯クテ歐戰戰爭ノ經驗ニヨル戰爭ノ慘禍ヲ解剖シ對米露ノ關係ニ及ビ遠キ將來ハ解ラヌガ近キ將來ニ戰爭ハナイト斷ジ然ラバ軍備費ニ對スル豫算ガ問題ニナルトテ十年度ハ三、四億ノ減少ヲ見ル點ヲ指摘シ對外貿易關係ニ移リ昭和六年度十二億、七年度十四億

八年度十八億デアルガ此率ヲ將來發展スルダロウカ 否漸減ヲ憂ヘルモノデアル 何故ナラバ現在ハ各國プロツク經濟ノ對立デアアル 歐洲經濟プロツクト日本經濟プロツクノ對立ハ日本商品ノ排斥トナツテ現ハレタ、日印通商會議ハランカシヤ紡績ノ脅威ノ爲メニ開カレ輸出品ノ割當率、制限等ガ協議セラレタノモソレデアル 又今春一月以來日英會商ハ無期延期、殆ンド決裂シテシマツタノモソレデアル 日蘭會商モソレデアル 彼等歐洲諸國カラ見レバ日本ノ貿易ハ「ソシアル、ダンピング」デアリ一口ニ言ヘバ不正販賣デアアル、日本勞働者ノ賃銀ハ安イ勞働時間ハ長イ得々商品ハ外國ニ投資サレル此爲メニ反撃ガ加ヘラレルノデアアル 海賊之助即チ三井ノ大番頭デアアル 彼ハ日本ノ強味ハ勞働者ノ低賃銀及勤勉ノ賜物デアルト稱シテ居ルガ彼ノ經濟觀ハ最早舊式デアアル 彼ノ單法ニ隨ヘバ一切ノ勞働者ハ喰ハズ飲マズデ動かナケレバナラヌ